

2022年度 国体選手選考規定

千葉県ライフル射撃協会
選手強化委員会

1 国体選手選考

国体選手は当協会の実施する国体予選会等によって選手強化委員会が選考し、理事会において決定する。

1の2 参加資格

選考会に参加する者は、日本スポーツ協会の規定する国体参加資格を有し、千葉県ライフル射撃協会に所属する者であること。

1の3 選考会日程

本協会の事業計画により国体選手選考会を実施する。選考期間は第一回選考会実施日より理事会における選手決定までとする。

1の4 選考会の代替大会について

1の2に記した選考会が他の競技会と重なった場合、選手はその大会の成績をもって選考会の成績とすることを事前に競技委員長（理事長）に申告することにより代替できる。他の競技会とは日本ライフル射撃協会、日本学生ライフル射撃連盟、高体連が主催する大会、及び国際大会とする。

2 選考会等実施種目及び選考方法

選考会等の実施種目、選考方法については次表のとおりとする。

次表

| 種別 | 国体種目 | 実施種目 | 関東ブロック枠 | 選考方法 |
|------|------------------------|---------------|---------|---------------------------------|
| 成年男子 | FR3×40 | FR3×40 | 4 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| | FR60PR/FR20K | FR60PR/FR20K | 6 | 選考会等のFR60PRの上位3回の合計点の大なる者を選考する。 |
| | AR60/AR60PR ARMLX | AR60/AR60PR | 4 | 選考会等のAR60の上位3回の合計点の大なる者を選考する。 |
| | AP60 | AP60 | 5 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| | CFP60/CFP30 | 県警に一任 | ストレート | 県警にて予選を実施し選手を選考する。 |
| 成年女子 | R3×40/R60PR | R3×40/R60PR | 4 | 選考会等のR3×40の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| | AR60W/AR60PRW ARMLX | AR60W/AR60PRW | ストレート | 選考会等のAR60Wの上位3回の合計得点が大なる者を選考する。 |
| | AP60W | AP60W | 4 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| 少年男子 | AR60J | AR60J | 6 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| | BR60J BRMLX | BR60J | ストレート | 選考会等の上位3回の合計得点が大なる者を選考する。 |
| | BP60J | BP60J | 3 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| 少年女子 | AR60WJ | AR60WJ | 4 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |
| | BR60WJ BRMLX | BR60WJ | 5 | 選考会等の上位3回の合計得点が大なる者を選考する。 |
| | BP60WJ | BP60WJ | 3 | 選考会等の上位3回の合計得点の大なる者を選考する |

2の2 選考会の得点で、上位3回の合計得点が同点の場合の決定方法は別途補足3に定める。

2の3 理事会は、千葉県代表選手としてふさわしくない国体選手を変更することができる。

2の4 理事会を開催する時間のない場合における選手変更、欠場等は、理事長、ヘッドコーチ、監督、高校部会当該顧問等の合議の上決定する。

3 選手強化活動

選手強化委員会は、国体正副選手及び若干名を強化指定し、競技力向上のための活動を実施する。

補足

- 1 少年の部については、高校部会が選手選考を行い理事会が承認する。
 - 2 C P種目については、県警が選手選考を行い理事会が承認する。
 - 3 FR60PR/FR20K・AR60/AR60PR・R3×40/R60PR・AR60W/AR60PRW についてはFR60PR・AR60・R3×40・AR60Wを正種目、FR20K・AR60PR・R60PR・AR60PRWを副種目とし、正種目の上位3回の合計点が大な者を選考する。正種目の上位3回の合計が同点となった場合、副種目の最高点が高い者を選考する。両者とも副種目の記録がない場合は正種目で決定戦を実施する。
上記以外の種目で同点となった場合は決定戦を実施する。
決定戦の方法、時期については競技委員長・ヘッドコーチで協議し決定する。
- ※2022年度よりMIXが実施されるため、ブロック予選のないARにおいても立射を正、伏射を副とし、立射の力のある選手を選考する。
- 4 FR60PRの選手がFR3×40に参加する場合は、Kの1,2シリーズをK20の成績とすることができる。
 - 5 2つ以上の種目で予選1位となった場合、本人の意思で種目を選択できるものとする。
ストレート種目とブロック種目の両方で予選1位となった者が、ブロック予選終了後に国体出場種目を決定することも可とする。
 - 6 選手強化委員会メンバーは下記とする。
理事長・ヘッドコーチ・監督・高校部会代表・競技力向上会計担当者